

INSPIRE No. 2

第8回GSGミーティング

日時：2月28日（土）
時間：13:00 - 15:30
場所：株式会社アイデア
東京都墨田区立川3-7-11
（菊川駅徒歩7分）

大人：500円

子供：無料

今回のGSGミーティングは子供たちが「Show and Tell」をします。子供たちが物を持ってきて、皆さんの前で発表。持ち時間は一人5分。その後、大人達はミーティングでつながり、子供達は今後のイベントについて計画をしながらつながります。「Show&Tell」をしてみたい子供たちを募集しています！

office@jagited.org

第2回プレイベント：

ギフティッド101

日時：2月28日（土）
時間：16:00 - 18:00
場所：株式会社アイデア
東京都墨田区立川3-7-11
（菊川駅徒歩7分）

大人：2000円（飲み物お菓子）

第2回ギフティッド教育カンファレンス2015がより充実したものになります。

office@jagited.org

つながりが見える 既存の枠の外の思考
エネルギーに溢れている

問題解決能力 社会問題に興味がある
内発的なモチベーションが高い

ギフティッド
暗記力
強い意見がある
比喩的な考えができる
没頭力

目がキラキラして、知的好奇心が高く、自分の好きな事に没頭しているギフティッドが多くいます。反対に、塞ぎ込み、学ぶ事に興味を失い、情熱が消えてしまったギフティッドも多くいます。私たちはギフティッドの子供たちの才能が最大限に引き出されるような教育、又は関わり合いを提供しているのでしょうか。ギフティッドの子供

達は常に刺激されていなければなりません。3月のカンファレンスのテーマは「Inspire the gifted~ギフティッドをインスパイアする」ですが、インスパイアとは、「奮い立たせたり、ひらめきや刺激を与える事」です。しかしなぜ？なぜギフティッドの子供達はインスパイアされなくてはならないのでしょうか。ただ彼らの知的好奇心の欲求を満たす為だけなのでしょ

うか。その理由は「Inspire to aspire」だからです。Aspireとは「大志や野心を抱く」という意味です。持っている志がより大きくなり、自分が取り組んでいる事をより高度なレベルに持っていく向上心が育まれます。ギフティッドの子供達の特徴が活かされ、ギフティッドの子供達の潜在能力が最大限に引き出された

時、世界を変える新しい発明をするでしょう。そして、世界をリードするでしょう。今、解決できていない世界問題を解決するアイデアを出すでしょう。そして、世界に変革を起こし、次世代の新しい価値やシステムを生み出すでしょう。ギフティッドをいかに家庭で、そして学校でインスパイアするかを3月のカンファレンスと一緒に議論いたしませんか。

ADOVOICE : アドボイスとはギフトッドのアドボケイターの方達の声です。

ADOVOICE3 : 「幸せな人生を追求すること」

ギフトッド教育は、ギフトッドの子供たちのための教育です。

一人一人の子供の心のサイズにぴったりの教育です。

それぞれの子供の持つきらめきを、もっともっときらめかせ、でも、それぞれの子供の持つ葛藤にもちゃんと寄り添い、それぞれの、わくわく、ドキドキな気持ちを大切に。

一度しかない子供時代、目がキラキラな日々を過ごしてほしい。そして、十分に自分の人生を謳歌してほしい。

そんな願いを持っていた私は、「ギフトッド教育」に出会い、たちまち、その魅力のとりこになりました。「ギフトッド教育」の本質は、幸せな人生を追求すること、だと思います。

世界中の子供たちが、のびやかに、元気に、いつも充実している心で、その貴重な子供時代を過ごせますように。 U.S

ADOVOICE4 : 「あんしん。」

先生はねボクばかり怒るんだよ。
みんなと同じにやりなさい、って怒るんだよ。
どうして書ける漢字を使ったらいけないの？
どうして習ってない漢字を書いちゃいけないの？
自分の名前、全部漢字で書けるんだよボク。
どうしておんなじ問題ばかりやらなくちゃいけないの？
そんなのつまんないよ。
どうしてその問題が解ってたらかかしいっていうの？
どうしてみんなと同じことやらなくちゃいけないの？
ボクは同じところを音読するより実験やりたいなあ。
作りかけの工作も続きをもっとやりたいな。
ボクね、先生のお話ちゃんと聞いてるよ。
絵を描きながら聴いてるよ。
このほうが聴けるんだよ。
ママ、ごめんなさい。
いつも先生から電話きてママが泣きながらお話してるの、知ってる。
でもママはボクのこと怒らないね。
ママ、ありがとう。
ママはいつも大丈夫だよって言うってくれる。
学校は好きじゃないよ。
でもお家の中にいるのは安心できるから好き。
ママが守ってくれてるから安心出来るよ。
ママ、ありがとう。
大好きだよ。 M.H



コラム連載 第2回 「メンター」

私は幼稚園の年長から塾に通っていた。今時流行の「お受験塾」ではない。寺子屋のような塾で、中学卒業までの10年間「木村先生」にお世話になった。「木村先生」は元々小学校教師で、船乗りの夫の留守を守っていた。大分後になって知った事だが、私の小学校入学に備えて父が「木村先生」の人柄に惚れ込み、頼み込んでお願いしたようだ。

「木村先生」は滅多に怒らない先生で、いつも穏やかで微笑んでいた。たまにふざけすぎた子どもに怒った顔をするのはあったが、感情的に怒ったところは見たことがない。

初めは私と2歳年下の弟の二人だったが、その後評判になり徐々に生徒が増えていった。その内3〜4人の同級生と一緒に勉強するようになった。私にとって「木村先生」は「第二の母親」でもあった。勉強が終わった後に「木村先生」は私のどんな話でも飽きずにずっと聞いてくれた。

今となっては何の話をしていたか覚えていないが、親や友達が相手にしてくれないような話を延々と話していたと思う。そのお陰で、私の思考能力が伸ばされたように思う。人は一人で熟考することも大切だが、人との議論の中で更に考えが深まって行く。「木村先生」との対話の時間は本当に至福の時間だった。

今でも実家に帰った時に「木村先生」に会いに行く。既に80歳近い先生はお赤飯を用意して待っていてくれる。そして、30年前と同じ様に私の話を延々と聞いてくれる。

私は今クリニックを訪れる子どもたちの話を聞いている。「木村先生」のように自分ができているかは自信がないが、知らず知らずのうちに私は「木村先生」を目指していたようだ。今の私の夢は「寺子屋の先生」になることだ。しかし、今時寺子屋のような塾では家族を養っていくことはできない。今は児童精神科医としての修行を続け、いつかうちの子ども達が独り立ちしたら「寺子屋」をやりたい。

尾山台すくすくクリニック 院長 新井慎一

コラム連載 第2回目「ギフトッドのABCDE」

Aspire (大志を抱く)

「絶対に....やってみたい」「絶対に...になる」

「世界のために.....したい」ギフトッドの子供たちの中には大きな志を持っている子がいます。そして、正義感が強い子がいます。子供がその気持ちを共有した時、あなたはどうしますか。

Bold

「Old vs. Bold」ギフトッド教育を話す時、私はこの2つのキーワードを用います。古い体質の画一的な教育(OLD)を提供するのか、それか画期的な教育(BOLD)を提供するのか。

Celebration (お祝い)

学ぶの大好き！でも勉強大嫌いという子もいます。私：「今年はテストはありません」生徒達：「やった！」私「はい、鉛筆と消しゴム準備だけ机の上」生徒達：「テストないっていったじゃん」

私：「テストじゃないよCelebration of your knowledge (知識のお祝い)」生徒達：「一緒じゃないかあ！」何でもお祝いにする！

Dependable (頼りになる。頼る。)

ギフトッドの子供たちはクラス内で「先生の助手」の役割をさせられるケースが多いです。頼られる存在になるのは嬉しい事だけど、頼りにする存在は子供の中にどれくらい存在しますか。そして、子供は何か必要な時に、助けを求める事ができますか。

Eye-Opening Experience (驚く体験)

目を真ん丸くして口を大きく開けて「ウォ」、知的好奇心をくすぐられる体験をギフトッドの子供たちは欲しています。

Food For Thought 2 ~ 「間違い・間違えるという事」 皆さんは子供たちの前でどんな間違いを認めて、共有していますか。子供たちは間違い。間違えるという事をどう捉えていますか。